

署名ニュース

No1 2001.10.3

秋のおとずれと共に署名の季節がやってまいりました。「署名ってなーに」「またー」「よし今年こそは目標達成！」とそれぞれの心の声はおありでしょうが、保育をとりまく環境の充実を願って、今年もゆりかご保育園として取り組みたいと思います。

「どうせやるなら楽しく」との声が署名委員会の打ち合わせで出ていました。楽しくそしてしたたかに(?)そして実になる(肉ではなく)活動にしていきたいと思います。

「署名ってな～に」というフレッシュなかたのために・・・おおざっぱにいうと

ゆりかご保育園では毎年この季節になると職員、父母で署名に取り組んでいます。『保育料を上げないでほしい』『職員の配置、施設などの最低基準をもっと良くしてほしい』などなど1人の力ではどうにもなりません、署名としてたくさんの方の声を届けることによって、保育をとりまく環境を守ろうというものです。(おおざっぱすぎ?) くわしくは、今後学習会を予定しておりますので是非参加してください。また、お近くの署名委員(答えられるかな?)、先生に何でもきいてくださいね。

ということで今年の目標は！！ 8000筆！！ です

7000…「いやすくなすぎる」 7500…「もう一声」 10000…「なぜ急に上がる？」という真剣な話し合いのもと、今年の目標は昨年よりすくなくして8000筆になりました。昨年は残念ながら、7980筆にとどまりましたが、今年こそはなんとか目標を達成したいと思いますので、みなさんよろしくお願ひします。

やる気がでる、あつ～い・熱い・アツイはなし

以前幼稚園に勤務していたというお母さんが熱い胸のうちを語ってくださいました。「今だから話せるけど、15年間幼稚園で働いてお給料は12万円ちょっとだった。経費節約のため子どもに折り紙も満足に使わせてあげられなかった。冬は経営者がいない間に暖房をつけて部屋を暖めていた。寒くてジャンパーを着て保育をしていた。何とかしないといけないと思うでしょう。1人だと何にもできないんだ～。だから私は署名が好きなの。」(もっと生々しい話はいくらでもあるので聞きに来て、とおっしゃっていたので今度取材してきます。)などという話が聞かれました。

営利を目的とした低コストの保育というのはこうゆうことなのでしょう……。

少しでも良い環境の中で子どもたちが生活できるようにあなたも、あなたも、そう、そのあなたも(わたしも)今年も昨年より少し頑張ってみませんか……。

さっそくですが 6日(土) 統一行動 があります。

くわしくは、後日はり出しますので、ごらん下さい。

署名実行委員長(小田母)より一言

今年の署名用紙にも数々の請願項目を掲げています。特に国や市は今の自分たちの責任を少しずつ放棄していく傾向があります。そして営利企業の参入やつめこみ保育をすすめようとしています。その規制緩和にストップをかけ、職員の労働条件を改善し父母負担の軽減をめざしましょう。我が子はもちろん子どもたちが健やかに育ってほしい思いはみんな一致しています。我が子が親になったときのためにも、小さな一人一人の力をよせあつて大きな声にして市や国へ届けてゆけたらと思います。ゆりかごのお父さんお母さん今年もがんばりましょう！